



Fukushima Chuo

◆ 福島中央ロータリークラブ ◆
since 1990

2025年12月24日(水)
第20回(通算1647回) エフズサンパレス
「会員スピーチ 菅谷 敏会員
/ガバナー補佐訪問例会」

会長あいさつ 2025-26年度会長 鈴木 努



本日は全国的に12月24日、クリスマスイブを迎えました。ご家族でパーティーをされる会員、静かに過ごされる会員、それぞれかと思いますが、楽しい良い日になりますようお祈りいたします。

以前の会長挨拶で「一年を三カ月ごと、四期に分けて活動します」とお話しさせていただきましたが、皆様覚えていらっしゃるでしょうか。おかげさまで二期目を終えることができそうです。理事会では会長としての夢を語らせていただきましたが、10月から12月にかけての数々の活動、そして

各委員会の活動により、その夢が実現できているように感じています。本当に皆様に感謝申し上げます。

この三カ月、当クラブも進化してきたと思います。まずオープン例会では、会員増強委員会を中心に、委員会以外の会員の皆様にもご尽力いただきまして、会員増強が実現できそうです。また、福島の次世代を担う子どもたちに喜んでもらえる活動も実施してきました。これらについても今後、継続していきたいと考えております。

「継続は力なり」と申しますが、今後も内容は変われど、同じ想いを理事会とも相談しながら繰り返し提案させていただくつもりですので、ご協力よろしくお願いいたします。

今日は相良ガバナー補佐をお迎えしての訪問例会となります。なぜか当クラブには5回の訪問予定となっております。次は4月から5月で現在検討中です。分区では通常4回のガバナー補佐訪問ですが、これは当クラブの将来に対する期待感の表れである、個人的に推察しております。今後ともご指導よろしく願い申し上げます。相良ガバナー補佐が最初におっしゃった「福島中央ロータリークラブの会員の平均年齢は69歳です」という言葉が今も印象に残っています。これまで、そして今も当クラブを支えてくださっている会員の皆様には心より感謝申し上げます。先ほど少しお話しさせていただきましたが、会員の皆様のご協力とご努力により、まもなく平均年齢が下がります。ご心配をおかけいたしました。

さて、今年も米山記念奨学生のカウンセラーを決めなければならない時期となりました。1月23日までに決定する必要があります。奨学生のカウンセラーを引き受けてみたいという会員の方は、私までご連絡をお願いいたします。国際奉仕にもつながりますので、ぜひ積極的に取り組んでみてください。

本日は、私と同年齢76歳の菅谷会員のスピーチです。自由スピーチとなっておりますが、ロータリー生活での思い出話、または今後のクラブに対してエールを送っていただけたら幸いです。また、本日は同席いただいております岩見、三宅両分区幹事には、いつも大変お世話になりありがとうございます。今期は会長・幹事合わせて「150歳コンビ」で活動しておりますので、年齢をご配慮のうえ、今後ともご対応をよろしくお願いいたします。

今日は勉強になり、また楽しい例会となることを期待しまして、会長の挨拶とさせていただきます。心も体もエンジョイロータリーしましょう。



福島中央ロータリークラブ会報

事務局 〒960-8051 福島市曾根田町4-22
TEL:024-526-7211 FAX:024-526-7212
E-mail:info@fukushimachuo-rc.com



HP

例会次第

- ◆開会点鐘 鈴木 努会長
- ◆ロータリーソング「日も風も星も」
ソングリーダー 亀岡 政雄会員
- ◆お客様並びに来訪ロータリアンの紹介
- ・国際ロータリー第 2530地区2025-26年度
相良 元章 県北第一分区ガバナー補佐
三宅 一秀 県北第一分区分区幹事
岩見 孝之 県北第一分区分区幹事
- ◆RLIパートIII終了証授与
- ◆会長あいさつ 鈴木 努会長
- ◆ロータリー用語の解説
山田 稔クラブ研修委員長
- ◆会員スピーチ 菅谷 敏会員
- ◆お食事をどうぞ
- ◆幹事報告 菅野 幸一幹事
- ◆各委員会報告
- ・指名委員会からの報告 平井 義郎PG
- ・2月のプログラム紹介
プログラム委員会 穴戸 宏行委員長
- ・ニコニコBOX委員会報告
ニコニコBOX委員会 川瀬 哲雄委員長
- ・R財団・米山委員会より
R財団・米山委員会 渡邊 英世委員長
- ◆ガバナー補佐スピーチ
国際ロータリー第 2530地区2025-26年度
相良 元章 県北第一分区ガバナー補佐
- ◆閉会点鐘 鈴木 努会長



本日の出席率

会員数 40名
出席者総数 25名

出席率 62.5%



会員スピーチ

菅谷 敏会員



こんにちは、菅谷です。改めて自己紹介します。昭和24年生まれ、北町で歯科医をしています。母は新宿、百人町で開業しておりましたが、空襲が激しくなってきた折、縁あって、浪江町津島の今野朗会員の実家に疎開、間借り開業したと聞いています。10年ほどお世話になったのではないかと思います。そういうわけで、3ヵ月違いの亡き昇悦君や朗君とは幼友達です。よく田んぼなどの空き地で野球をしたり、川遊びをしたことが良き思い出になっています。私は、卒業後3年の勤務医生活を経て、昭和52年に舟場町、三井生命ビルにて開業、平成元年に北町の現在地に移りました。すがや歯科開業48年、歯科医になって50年を超え、いつ退こうかなと思案中です。趣味はというと、草野球を70才過ぎまでしていました。また津島時代は溪流釣りが好きで、飯館や葛尾の方まで足を延ばしました。

さて、ロータリーとの関わりですが、1990年10月に入会しましたので、まる35年過ぎました。この間あまり出席できず皆様にご迷惑をおかけして大変申し訳なく思っています。ロータリーの思い出としては、少年サッカー大会の立ち上げに、少しだけ 関与できたことです。三宅俊達第3年度会長から、子供たちの育成にロータリーとして何かできないかと振られた折、息子が誠友スポ少でサッカーをしていて、当時の監督さんに相談したところ、県大会の予選ではあるが出場チームを決める県北大会の冠は決まっていないということをお聞きして、さっそく会長にその旨をお話したら、すぐGOサインをいただきました。この誠友スポ少の監督さんは県北サッカー協会の役員もされていたのでスムーズに話が進み、晴れて、“福島中央ロータリークラブ杯少年サッカー大会”が誕生しました。今年で33回をかぞえ、とても感慨深いです。



菅谷会員のスピーチに聞き入る出席者

さて、せっかくですから、歯科の話もしたいと思います。8020(はちまるに一まる)ってご存知ですか?「80才になっても20本の歯を残そう」という運動を厚生労働省と日



本歯科医師会が36年前に始めた運動です。初めの頃は8020達成者が10%もいなかったのですが、2005年に24%、2016年には51.2%と二人に一人は20本の歯が残っているようになりました。そして、昨年は61.5%まで伸びていますが、さて皆さんのお口は如何ですか?

親知らずは基本、数に入れないので、28本中20本残ったということですが、見方を変えれば8本も失っているわけです。例えば自分の歯が前歯上下4本ずつ無くなっていたら、かなり、ごっそり抜けているなあという感じだと思います。

歯を失う2大要因は歯周病と虫歯です。歯周病が37.1%、虫歯が29.2%、他に歯の破折17.8%と続きますが、虫歯がひどくなって歯を失うより、歯周病が原因で歯がなくなってしまうことのほうが上回っています。歯周病は、歯を支える骨や歯ぐきが壊れていく病気です。初期には歯ぐきの腫れや出血、口臭などの症状が現れ、放置すると徐々に進行して歯がグラグラし、最終的には歯を失ってしまいます。近年、歯周病菌は口腔以外の様々な組織からも検出されて、歯周病が糖尿病や心疾患、認知症などの病気に関係することがわかってきました。ぜひ、かかりつけの歯科医院での定期的なプロフェッショナルケア、歯周メンテナンスをおすすめします。

***人生100年時代に向け、
健康を維持し、
豊かな老後を迎えましょう!**



例会ルネサンスって何だろう？

国際ロータリー第2530地区 2025-26年度
県北第一分区ガバナー補佐 相良元章（福島RC）



自己紹介

Rotary
District 2530

- ・相良 元章（さがら もとあき）
- ・昭和41年12月20日生まれ
- ・丙午、射手座、B型、七赤金星
- ・福島市飯坂町→御山→渡利
- ・四小→四中→福高→明治大
- ・小学校から高校まで剣道部
- ・卒業後、神奈川県鎌倉市の青葉屋に就職し修業
- ・その後帰郷し川俣町の（株）小林さんで3年間修業
- ・1回目の結婚に失敗し、現在2回目継続中
- ・子供3人、妻1人、犬1匹
- ・（株）アポログループCEO他グループ6社8部門の代表取締役



- ・2011年2月福島RC入会
- ・2018-22地区公共イメージIT委員長
- ・2022-23クラブ会長
- ・2023-24Rの友地区代表委員
- ・現在 R財団補助委員長

流行りの生成AIに聞いてみた

Rotary
District 2530

日本のロータリークラブの課題は？

生成AIの答えは？

Rotary
District 2530

- ・会員の減少（1996年13万人→2024年8.3万人に）
- ・女性会員の比率が低い（2025年世界平均27.7%）
- ・高齢化・閉鎖的なイメージ（若年層入会のハードル）
- ・活動の形骸化・運営の高コスト化（例会等のマンネリ化による参加意識の低下、高額な会費や寄付金）
- ・デジタル化対応の遅れ（柔軟かつ安価）
- ・地域ニーズとのズレ、認知度の低下（奉仕活動の形骸化、会員モチベーションの低下、社会的インパクトが弱い）

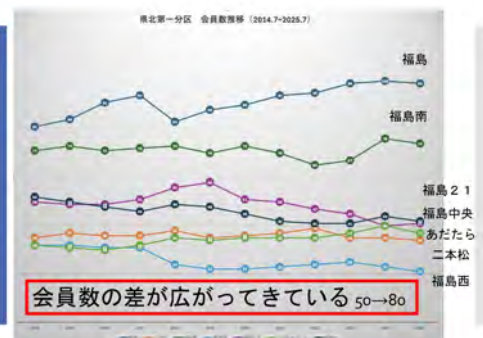
会員の課題

運営の課題

県北第1分区会員数の推移

2014.7
～2025.7

Rotary
District 2530



平均年齢と女性会員 2024-25年度

Rotary
District 2530

クラブ名	平均年齢	女性会員数	女性比率
福島 (100)	62.2	7	7.0%
二本松 (35)	(58.2)	4	11.4%
福島南 (77)	65.55	13	16.9%
福島西 (23)	64.7	2	8.7%
福島中央 (41)	66.8	3	7.3%
二本松 あだたら (40)	65.0	5	12.5%
福島21 (45)	63.8	7	15.6%

※例えば、40人のクラブが平均年齢65歳を維持するには、翌年50歳の会員が2名以上入会する必要がある
ターゲットは40代50代の女性会員の増強

ロータリー財団寄付額の推移

Rotary
District 2530

クラブ名	2022-23 総額	1人当たり寄付額	2023-24 総額	1人当たり寄付額
福島	24,104	253.73	17,572	177.50
二本松	3,915	100.39	4,980	142.31
福島南	8,666	133.34	10,144	151.41
福島西	3,600	150.00	3,552	142.08
福島中央	11,724	249.46	7,291	162.04
二本松 あだたら	3,857	110.20	5,380	149.44
福島21	3,038	79.95	3,700	90.24

単位：\$

ロータリー財団寄付額の推移

Rotary
District 2530

クラブ名	2022-23 総額	1人当たり寄付額	2023-24 総額	1人当たり寄付額
福島	24,104	253.73	17,572	177.50
二本松	3,915	100.39	4,980	142.31
福島南	8,666	133.34	10,144	151.41
福島西	3,600	150.00	3,552	142.08
福島中央	11,724	249.46	7,291	162.04
二本松 あだたら	3,857	110.20	5,380	149.44
福島21	3,038	79.95	3,700	90.24

単位：\$

奉仕活動は活性化しているか？ 2024-25年度

Rotary
District 2530

クラブ名	力を入れている奉仕活動	備考
福島	スボGOMI大会	第4回
二本松	児童ソフトボール大会（麻薬撲滅キャンペーン）	第9回 共催
福島南	セブRC、タクロバンRCと協働で 現地教育支援	グローバル補助金活用
福島西	少年野球大会（中学生）	第26回
福島中央	少年サッカー大会 バレーボール男女選手権大会	第33回 第19回
二本松 あだたら	霞ヶ池池水質浄化（麻薬撲滅キャンペーン）	かなり長期間 共催
福島21	スピーチコンテスト	青少年 外国人



発信力比較

HP, SNSの運用と過去10年間の新聞掲載数

クラブ名	HP運営	SNS (FB)	新聞記事掲載数
福島 (100)	○	○	96件
二本松 (35)	○	△	138件
福島南 (77)	◎	◎	127件
福島西 (23)	△	×	34件
福島中央 (41)	◎	△	89件
二本松あだたら (40)	◎	○	39件
福島21 (45)	◎	○	64件

新聞記事検索：福島民報データベース 2015年2月22日～2025年2月21日現在



クラブが不活性化に
おちいる
負のスパイラル

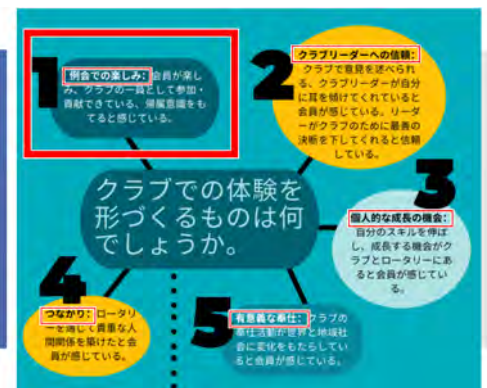


Rotary District 2530

会員満足度を高める最も大切なのは「クラブでの体験」

国際ロータリーの調査より

Rotary District 2530



じゃあどうすりゃいいの？

例会こそクラブ体験の原点

- ・出席はロータリアンの基本的責務
- ・例会は気付き・学び・出会いの場
- ・例会がマンネリ化すれば、奉仕も自己研鑽も弱体化

例会の再生こそ、ロータリー再生の第一歩！

Rotary District 2530

そこで例会ルネサンスの提案です

Rotary District 2530

・ルネサンス＝再生

・例会の目的・機能を見直し、活性化する運動です

・「楽しかった・嬉しかった・勉強になった」「また来週も例会に行きたい」を目指しましょう

目的：会員一人ひとりに“クラブ愛”を再燃させる

具体的な取り組み①

新たな学びでルネサンス

- ・会長挨拶の改革：会長自らが学び・語り・ワクワクを伝え、例会の空気を変えましょう
- ・卓話の充実：外部よりも、クラブ内から卓話者を選抜しましょう
- ・全ての会員に役割や機会を与え、DEIな雰囲気とクラブ愛を醸成しよう

DEIとは、「Diversity (多様性)」「Equity (公平性)」「Inclusion (包括性)」の頭文字を取った言葉

Rotary District 2530

具体的な取り組み②

Rotary District 2530

新たな出会いでルネサンス

- ・合同例会：いつものペアだけでなく新たなクラブと
- ・メーキャップの推奨：驚きと気付きのパスポート。自クラブの現在地を知るきっかけに
- ・席次の工夫：誕生月、干支、血液型、委員会などで交流促進
- ・100%出席例会へのチャレンジ

具体的な取
り組み③

Rotary
District 2530

楽しい仕掛けでルネサンス

- ・テーマ別例会：オープン例会、新
会員歓迎例会、うなぎ例会など
- ・ドレスコード例会：アロハ、コス
プレ、おしゃれ例会
- ・司会やソングリーダー、その他役
割を交代するだけで雰囲気の変化

まずはやってみましょう！
失敗してもいいじゃないか！

ちょっと
実例紹介

10月30日開催
ワークウェア例会
の様子

Rotary
District 2530



ちょっと
実例紹介

10月30日開催
ワークウェア例会
の様子

Rotary
District 2530



新年1月のロータリーの友誌にて、4ページの特集で掲載が決まりました

今年度
分区分業を
見直し予算
とクラブ負
担を縮小し
ました

Rotary
District 2530

これまで	今年
ガバナー歓迎晩餐会	○ (福島RC)
IM (インターシティミーティ ング)	○ (福島西RC)
次期幹事トレーニング	○ (福島南RC) 次期幹事リーダー
分区分業 (IM懇親会)	○ (二本松あたらRC)
親善ゴルフ大会	○ (福島中央RC)
新会員セミナー	X ※地区にて主催
青少年会議	X
フェロシップデー	X
分区分業 (生理用品等)	X
麻薬撲滅運動 (二本松地区)	○

本日の
まとめ

Rotary
District 2530

日本のロータリークラブが抱える一般
的な課題を共有しました。
県北第一分区分でも、クラブごとに様々
な課題を抱えていることが分かった。
クラブでの体験が活性化すると、会員
満足度が上昇します。
解決の第一歩として例会ルネサンスに
取り組みクラブ愛を再燃させよう。
地区をリードする私たち7クラブから
「変化の波」を起こしましょう！

そして、
私は信じて
います

Rotary
District 2530

例会が変わればクラブが変わる

クラブが変わればロータリーが
変わる

ロータリーが変われば世界が変
わる

さあ一緒に
負のスパイ
ラルを断ち
切ろう



ご清聴ありがとうございました



RLIパートⅢ終了証授与

鈴木 努会長



丹野 良一会員



指名委員会からの報告



会長ノミネーあいさつ
石橋 真一会員

会員皆様のご承認をいただき、2027-28年度会長候補者、(2025-26年度)会長ノミネーに指名されました石橋真一です。指名委員会をはじめ、会員の皆様からこのような大役を拝命することとなり、身に余る光栄です。不安な気持ちが大きいですが、私なりに勉強し努力して参りますので、お力添えを賜りますようお願いいたします。会員皆様と一体感をもって「One Team」で取り組みたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

幹事報告



菅野 幸一幹事

- 1) 次回の例会は、来年1月5日(月)12:30～ウェディング エルティにて「福島市内ロータリークラブ新年合同例会」です。新春を市内のロータリアンとお祝いしましょう。
- 2) 次のクラブの例会は、1月21日(水)の夜間例会となります。7日、14日は休会ですのでお間違えのないようよろしくお願いいたします。
- 3) 同1月21日(水)17:00～エフズサンパレスにて1月度定例理事会を開催いたします。理事役員の方は、よろしくお願い申し上げます。

2月のプログラム

穴戸 宏行委員長



- 2月4日(水) 12:30 エフズサンパレス
会員スピーチ(佐々木 臣樹会員・川瀬 哲雄会員)
- 2月11日(水) 建国記念日休会
- 2月18日(水) 18:30 福島グリーンパレス
福島西RC合同夜間例会
- 2月25日(水) 12:30～ エフズサンパレス
新会員スピーチ(安藤 智美会員/古谷 一位会員)
- 2月18日(水) 16:00～ 佐平ビル9階会議室
2月度定例理事会





ロータリー用語の解説

クラブ内研修用スピーチ(第16回)
RYLAとは何か ～内容とロータリアンの関わり

山田 稔クラブ研修委員長

本日は、『RYLA(ライラ:Rotary Youth Leadership Awards)』について、その内容とロータリアンの関わり方についてご説明いたします。

先日の12月18日に皆様にメールでRYLA研修会の開催のお知らせがありましたが、当地区でのRYLA研修会が3月14日、15日に磐梯熱海のホテル華の湯にて開催されます。1日目だけでも、どのようなことをするのか見に行かれると良いと思います。

RYLAとは、Rotary youth Leadership Awardsの略でロータリー青少年指導者養成プログラムのことを指します。

RYLAは14歳から30歳位までの青少年を対象とした、指導力を養うためのトレーニングプログラムです。

2530地区では1泊で行われていますが、他の地区では2泊また3泊で行われていることがあります。

RYLAでは、次のような内容が実施されます：

- リーダーシップに関する講義やワークショップ
- グループディスカッションや体験活動
- 他地区・他国の参加者との交流
- 奉仕活動を通じたチームづくり などです。

RYLAの魅力は、座学だけでなく、参加者が実際に体験しながら“行動するリーダー”として成長できる点にあります。

では、私たちロータリアンはこのRYLAにどう関わるべきでしょうか？

- 各クラブで候補者を推薦する(2～3名)
- 実施当日の運営スタッフとして参加する(受付、進行補助など)
- ロータリー精神や自身の経験を語る講師・助言者として関わる
- 卒業生(学友)とのネットワークを維持し、次の活動につなげる

また、RYLAを経験した若者がその後インターアクトやローターアクト、さらには将来のロータリアンとなる可能性も高いため、クラブの“人材育成と未来投資”という観点からも、非常に意義ある取り組みです。

若者にとって人生の転機となるような機会を提供する——
それが、RYLAの真の価値であり、ロータリアンが果たすべき重要な役割です。

以上、RYLAの概要とロータリアンとしての関わり方についてのご説明でした。



ニコニコBOX委員会報告

川瀬 哲雄委員長



目標 150万円

本日の投入額 23件 31,000円

累計 762,682円

■鈴木 努会長

相良ガバナー補佐、岩見 三宅両分区幹事
ご来訪ありがとうございます。

■斎藤 高紀会員

- ①23日の臨時株主総会で経営統合が決議されました。
- ②「PATAN」ノートというノベルティを作りました。
活用していただければ。(BOXに配布)

浅野 紘太会員

安藤 正道会員

石橋 真一会員

植木 博隆会員

梅津 寿光会員

亀岡 政雄会員

川瀬 哲雄会員

菅野 幸一幹事

今野 朗会員

斎藤 高紀会員

坂本 和司会員

佐藤 和子会員

佐藤 元彦会員

穴戸 宏行会員

菅谷 敏会員

鈴木 努会長

丹野 良一会員

芳賀 裕PG

平井 義郎PG

箭内 一典会員

山田 稔会員

渡部九二五郎会員

渡邊 英世会員